

ウエスタン・アセット・オフショア・ファンド・シリーズ

## WAバンクローン・ファンド(マルチ・カレンシー型)

ケイマン籍オープン・エンド契約型公募外国投資信託

 ブラジルレアルクラス  米ドルクラス  円クラス  豪ドルクラス

## 交付運用報告書

作成対象期間

第11期(2023年4月1日～2024年3月31日)

## 受益者の皆様へ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、ウエスタン・アセット・オフショア・ファンド・シリーズ-WA バンクローン・ファンド(マルチ・カレンシー型) (以下「ファンド」といいます。)は、このたび、第11期の決算を行いました。

ファンドの投資目的は、主としてバンクローンから成るポートフォリオを通じて、長期のトータル・リターンを受益者に提供することを追求することです。ポートフォリオは分散投資が図られ、全般的なポートフォリオ・リスクを管理しかつ制限することが企図されています。WA バンクローン・マスター・ファンド(マルチ・カレンシー型) (以下「マスター・ファンド」といいます。)は、ファンドと一致する投資目的を有しています。

ファンドは、そのすべてまたは実質的にすべての投資に利用可能な資産を(1)マスター・ファンドの受益証券および(2)各通貨クラスのために実施する特定の通貨の為替取引ポジションを組み合わせで投資します。

当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

ファンドの運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

## その他記載事項

運用報告書(全体版)は代行協会のウェブサイト(<https://www.sc.mufg.jp/products/trust/index.html>)の「外国投資信託運用報告書」にて電磁的方法により提供しております。

| クラス        | 第11期末            |            | 第11期中  |            |
|------------|------------------|------------|--------|------------|
|            | 純資産総額            | 1口当たり純資産価格 | 騰落率    | 1口当たり分配金合計 |
| ブラジルレアルクラス | 886,941.45米ドル    | 1.70米ドル    | 12.59% | 0.39米ドル    |
| 米ドルクラス     | 11,564,384.40米ドル | 6.74米ドル    | 5.82%  | 0.36米ドル    |
| 円クラス       | 548,537,056円     | 5,281円     | -0.13% | 360円       |
| 豪ドルクラス     | 5,170,781.31豪ドル  | 5.66豪ドル    | 4.29%  | 0.36豪ドル    |

(注1)騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして算出しています。以下同じです。

(注2)1口当たり分配金額は、税引前の分配金額を記載しています。以下同じです。

管理会社

ウエスタン・アセット・マネジメント・  
カンパニー・リミテッド

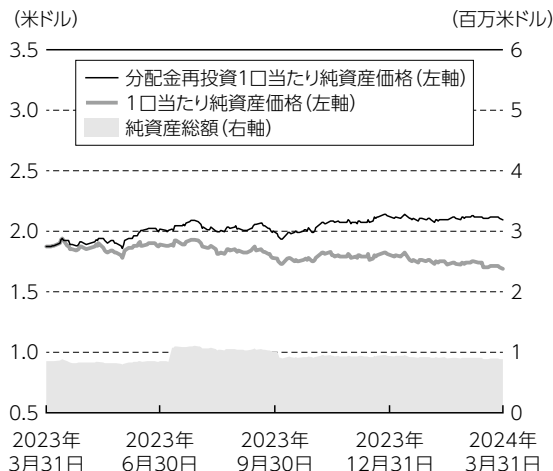
代行協会員

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

## 運用経過

### ■ 当期の純資産価格等の推移

#### ブラジルリアルクラス



#### 1口当たり純資産価格

|                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 第10期末                | 1.87米ドル              |
| 第11期末<br>(1口当たり分配金額) | 1.70米ドル<br>(0.39米ドル) |
| 騰落率                  | 12.59%               |

#### ■ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

当期のブラジルリアルクラスのパフォーマンス(騰落率)はプラス12.59%(分配金再投資ベース)となりました。期中ブラジルリアルは対米ドルで約1.3%上昇しました。マスター・ファンドの1口当たり純資産価格の主な変動要因については、後記「ポートフォリオについて」をご参照ください。

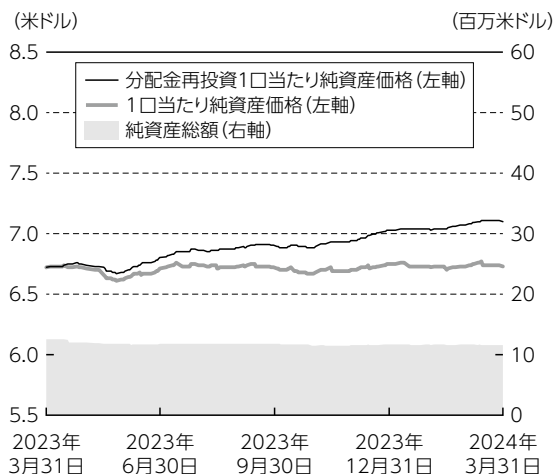
(注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金をファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。

(注2) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、第10期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。以下同じです。

(注3) ファンドの購入価額により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注4) ファンドにベンチマークおよび参考指数は設定されていません。

#### 米ドルクラス



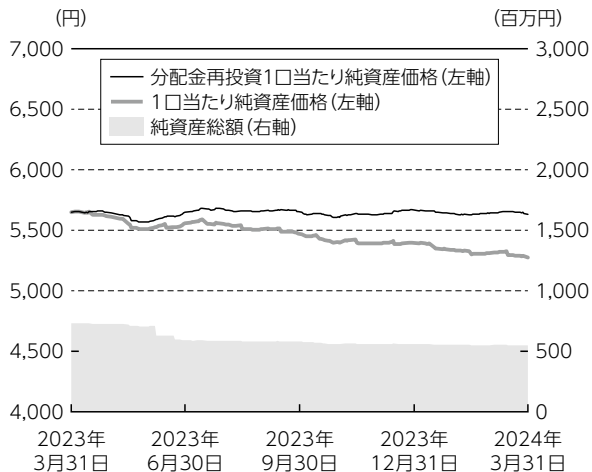
#### 1口当たり純資産価格

|                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 第10期末                | 6.72米ドル              |
| 第11期末<br>(1口当たり分配金額) | 6.74米ドル<br>(0.36米ドル) |
| 騰落率                  | 5.82%                |

#### ■ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

当期の米ドルクラスのパフォーマンス(騰落率)はプラス5.82%(分配金再投資ベース)となりました。マスター・ファンドの1口当たり純資産価格の主な変動要因については、後記「ポートフォリオについて」をご参照ください。

## 円クラス



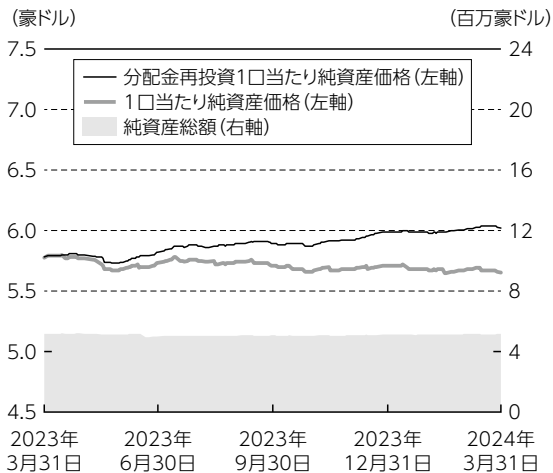
### 1口当たり純資産価格

|                      |                  |
|----------------------|------------------|
| 第10期末                | 5,648円           |
| 第11期末<br>(1口当たり分配金額) | 5,281円<br>(360円) |
| 騰落率                  | -0.13%           |

#### ■1口当たり純資産価格の主な変動要因

当期の円クラスのパフォーマンス(騰落率)はマイナス0.13%(分配金再投資ベース)となりました。期中日本円は対米ドルで約12.1%下落しました。マスター・ファンドの1口当たり純資産価格の主な変動要因については、後記「ポートフォリオについて」をご参照ください。

## 豪ドルクラス



### 1口当たり純資産価格

|                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 第10期末                | 5.78豪ドル              |
| 第11期末<br>(1口当たり分配金額) | 5.66豪ドル<br>(0.36豪ドル) |
| 騰落率                  | 4.29%                |

#### ■1口当たり純資産価格の主な変動要因

当期の豪ドルクラスのパフォーマンス(騰落率)はプラス4.29%(分配金再投資ベース)となりました。マスター・ファンドの1口当たり純資産価格の主な変動要因については、後記「ポートフォリオについて」をご参照ください。なお、参考となる為替のリターンとして、期中豪ドルは対円で約10.8%上昇しました。

※為替レートについては、WM/ロイター・ロンドン午後4時のレートに基づき計算しています。

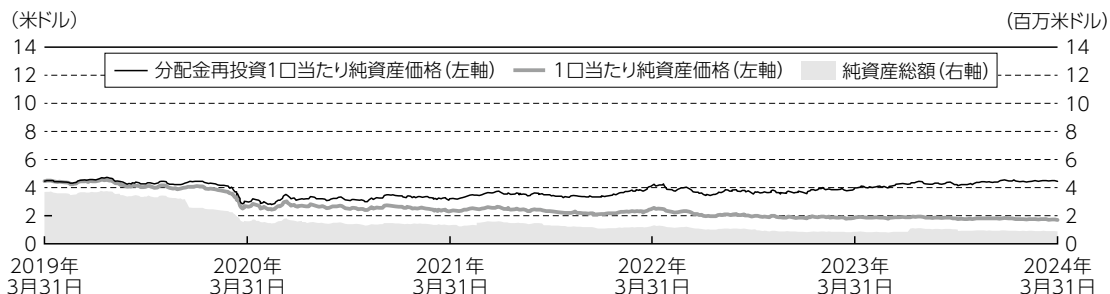
## ■ 費用の明細

| 項目                     | 項目の概要                                                     |                                                        |
|------------------------|-----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|
| 受託会社報酬                 | ファンドについて年間7,500米ドルの固定報酬                                   | ファンドの受託業務の対価                                           |
| 管理事務<br>代行会社報酬         | ファンドについて年間10,000米ドル、および当初の3クラスを超えて追加されるクラスごとに、年間10,000米ドル | ファンドの管理事務代行業務の対価                                       |
| 販売会社報酬                 | ファンドの純資産価額の <b>年率0.80%</b>                                | 受益証券の日本における販売および買戻しの取扱業務の対価                            |
| 代行協会員<br>報酬            | ファンドの純資産価額の <b>年率0.05%</b>                                | 目論見書、決算報告書等の販売会社への送付、受益証券1口当たり純資産価格の公表およびこれらに付随する業務の対価 |
| その他の費用・<br>手数料<br>(当期) | <b>0.37%</b>                                              | 専門家報酬、保管報酬、その他                                         |

(注) 各報酬については、目論見書に定められている料率または金額を記しています。「その他の費用・手数料(当期)」には運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれます。便宜上、当期のその他の費用の金額をファンドの当期末の純資産総額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。なお、かかる比率の算出においては「その他の費用・手数料(当期)」の「その他」の中に受託会社報酬、管理事務代行会社報酬および代行協会員報酬の金額が含まれています。

## ■ 最近5年間の純資産価格等の推移

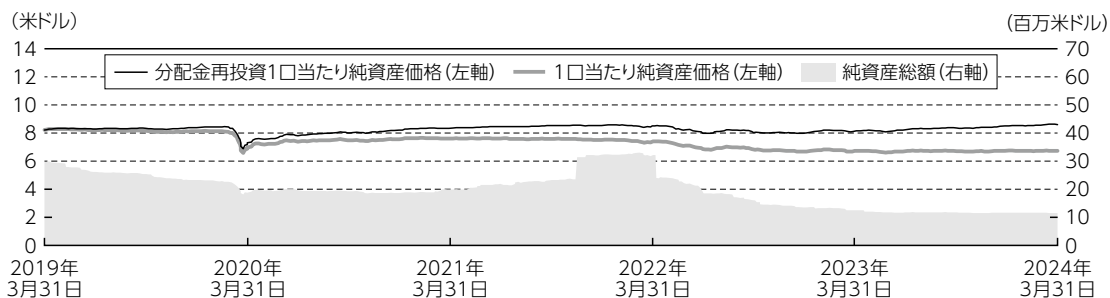
### ブラジルリアルクラス



|                  | 第6期末<br>(2019年3月31日) | 第7期末<br>(2020年3月31日) | 第8期末<br>(2021年3月31日) | 第9期末<br>(2022年3月31日) | 第10期末<br>(2023年3月31日) | 第11期末<br>(2024年3月31日) |
|------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1口当たり純資産価格(米ドル)  | 4.43                 | 2.68                 | 2.35                 | 2.45                 | 1.87                  | 1.70                  |
| 1口当たり分配金合計額(米ドル) | —                    | 0.48                 | 0.48                 | 0.48                 | 0.48                  | 0.39                  |
| 騰落率(%)           | —                    | -31.81               | 5.50                 | 28.16                | -3.00                 | 12.59                 |
| 純資産総額(米ドル)       | 3,655,149.47         | 1,622,299.81         | 1,333,087.84         | 1,250,638.40         | 845,735.31            | 886,941.45            |

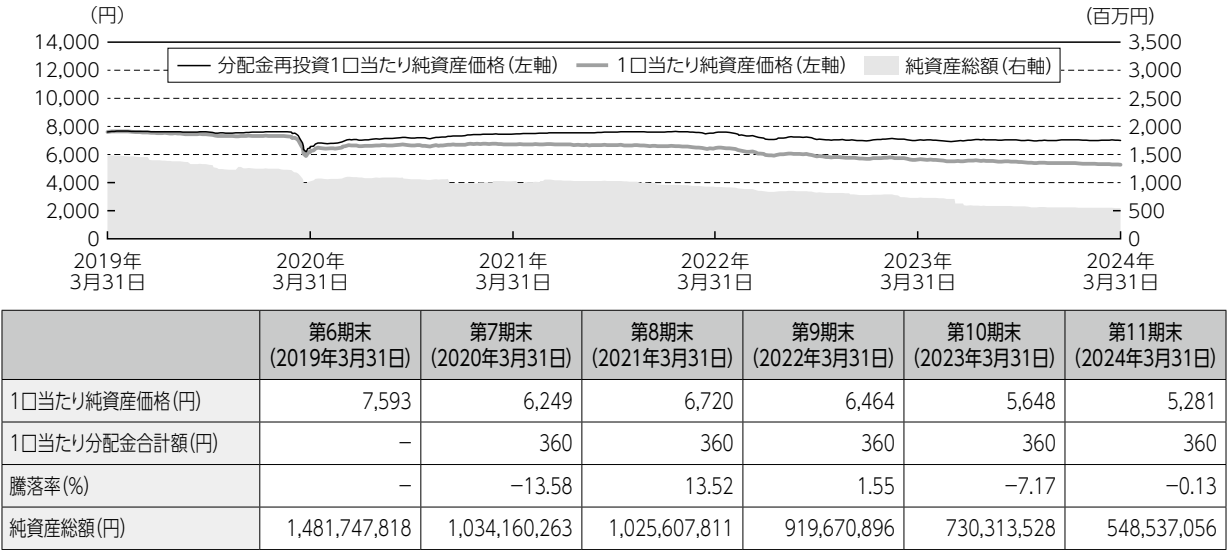
(注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、第6期末(2019年3月31日)の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。以下同じです。  
(注2) ファンドにベンチマークおよび参考指数は設定されていません。

### 米ドルクラス

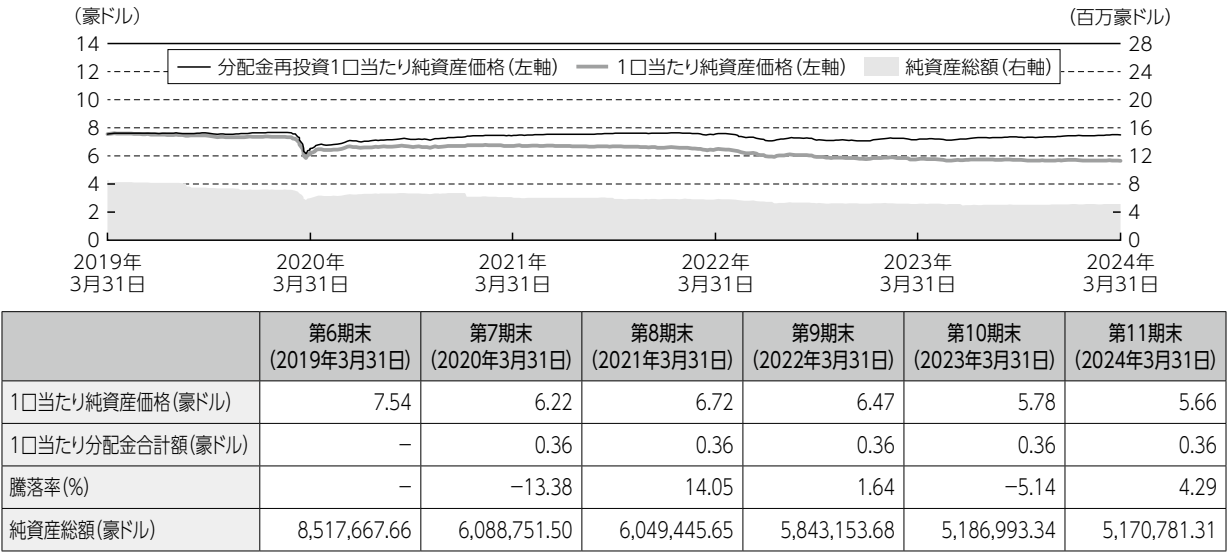


|                  | 第6期末<br>(2019年3月31日) | 第7期末<br>(2020年3月31日) | 第8期末<br>(2021年3月31日) | 第9期末<br>(2022年3月31日) | 第10期末<br>(2023年3月31日) | 第11期末<br>(2024年3月31日) |
|------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1口当たり純資産価格(米ドル)  | 8.21                 | 6.98                 | 7.60                 | 7.39                 | 6.72                  | 6.74                  |
| 1口当たり分配金合計額(米ドル) | —                    | 0.36                 | 0.36                 | 0.36                 | 0.36                  | 0.36                  |
| 騰落率(%)           | —                    | -11.11               | 14.25                | 1.99                 | -4.20                 | 5.82                  |
| 純資産総額(米ドル)       | 29,873,852.44        | 19,030,750.96        | 19,900,756.16        | 32,058,059.42        | 12,508,790.09         | 11,564,384.40         |

円クラス



豪ドルクラス



## ■ 投資環境について

当期においては世界的に経済成長が減速し、インフレ率も世界的に総じて低下しています。米国と欧州においては金融環境が引き締まっているものの、多くの国で製造業およびサービス業の需要が減退する兆しが確認され、中国でのデフレ圧力がみられることもあり、世界的なインフレ圧力の緩和につながっています。

当期の前半期はインフレの根強い持続と堅調な経済指標が示す景気の底堅さを背景に、グローバル国債利回りの上昇と高止まりが継続しました。2023年10月には10年および30年米国債利回りが、世界金融危機以降で初めて5%の大口を突破しました。

しかし、2023年11月になると米国での労働市場の冷え込みの兆しとインフレ圧力の弱まりが確認され、英国・欧州でもインフレが予想以上に減速し、デフインフレ基調の拡大が確認されました。さらに、世界の主要中央銀行のハト派的なコメントや既に十分に金融引き締めが行われたとの楽観論や、今後の金融緩和観測により、追加利上げが織り込まれ、2024年中の利下げが期待されるようになりました。これにより、グローバルに利回りは低下し、バンクローンを含むリスク資産価格は上昇しました。

当期の後半期は米国での雇用およびインフレ関連データ強弱はあるものの、世界的に経済成長が減速しインフレ率も総じて低下する傾向がみられました。2024年内に政策金利の引き下げ開始を市場が織り込み、景気に対する楽観的な見方も広がったことにより、先進国国債利回りは低下基調が続き、リスク資産価格は上昇しました。

米連邦公開市場委員会(FOMC)の3月会合では、政策金利(FF金利)の誘導目標は5会合連続の据え置きだったものの、欧州中央銀行(ECB)のラガルド総裁が6月に利下げ開始の可能性を示唆したことや英国の中央銀行の利下げに反対の姿勢ではないとの示唆もあり、グローバルで利下げに転じる傾向が見られました。また、経済の底堅さを示す兆候が幅広く見られたことで、投資適格社債とハイ・イールド社債およびエマージング債券は、セクターのスプレッドが縮小し、堅調なパフォーマンスを示しました。

当期末においても世界的に経済成長はゆるやかな減速が続いていますが、企業のバランスシートなどファンダメンタルズは比較的底堅く推移しています。特にハイ・イールド社債のスプレッドと利回りはまだ比較的魅力的な水準にあります。日本を除く各国主要中央銀行の今後の利下げにより、当面の引き締めの金利水準が続くものの、先進国国債利回りについては低下基調となり、米ドルは小幅下落すると予想します。

## ■ ポートフォリオについて

### <ファンド>

ファンドは、マスター・ファンドへの投資を通じて、主としてバンクローンに実質的な投資を行い、長期のトータル・リターンを獲得を目指した運用に努めてまいりました。当期の運用においては、期を通じて、マスター・ファンドの高位組入れを維持しました。

### <マスター・ファンド>

当期のマスター・ファンドの債券・ローン部分の参考リターンはプラス7.42%(費用控除前)となり、1口当たり純資産価格は下落となりました。S&P/LSTA パフォーミング・ローン・インデックスで計測される当期のバンクローン市場のリターンはプラス12.85%となりました。

当期においては、リスク資産全般の上昇とバンクローン市場の需給の改善により、パフォーマンスは総じて上昇基調となり、マスター・ファンドの純資産価格も上昇しました。マスター・ファンドは、B/BB格をアンダーウエイトし、投資適格級のBBB格への配分も高めに維持し、市場平均よりも高い格付けを維持しました。セクター別では、引き続き金融および運輸セクターをオーバーウエイトしました。景気循環の影響を特に受けやすいセクター(素材、エネルギー・景気循環消費財)についてはアンダーウエイトとし、加えてテクノロジーセクターはアンダーウエイトを継続しました。

## ■ 分配金について

当期(2023年4月1日～2024年3月31日)の1口当たり分配金(税引前)はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

### ブラジルリアルクラス

(金額:米ドル)

| 分配落日        | 1口当たり純資産価格 | 1口当たり分配金<br>(対1口当たり純資産価格比率 <sup>(注1)</sup> ) | 分配金を含む1口当たり<br>純資産価格の変動額 <sup>(注2)</sup> |
|-------------|------------|----------------------------------------------|------------------------------------------|
| 2023年4月17日  | 1.88       | 0.04<br>(2.08%)                              | 0.14                                     |
| 2023年5月16日  | 1.86       | 0.04<br>(2.11%)                              | 0.02                                     |
| 2023年6月15日  | 1.88       | 0.04<br>(2.08%)                              | 0.06                                     |
| 2023年7月18日  | 1.89       | 0.03<br>(1.56%)                              | 0.04                                     |
| 2023年8月15日  | 1.81       | 0.03<br>(1.63%)                              | -0.05                                    |
| 2023年9月15日  | 1.84       | 0.03<br>(1.60%)                              | 0.06                                     |
| 2023年10月16日 | 1.75       | 0.03<br>(1.69%)                              | -0.06                                    |
| 2023年11月15日 | 1.80       | 0.03<br>(1.64%)                              | 0.08                                     |
| 2023年12月15日 | 1.76       | 0.03<br>(1.68%)                              | -0.01                                    |
| 2024年1月16日  | 1.76       | 0.03<br>(1.68%)                              | 0.03                                     |
| 2024年2月15日  | 1.72       | 0.03<br>(1.71%)                              | -0.01                                    |
| 2024年3月15日  | 1.70       | 0.03<br>(1.73%)                              | 0.01                                     |

(注1)「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、各クラスの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率(%)=100×a/b

a=当該分配落日における1口当たり分配金額

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額  
以下同じです。

(注2)「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額=b-c

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額

c=当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格  
以下同じです。

(注3) 2023年4月17日の直前の分配落日(2023年3月15日)における1口当たり純資産価格は、1.78米ドルでした。

米ドルクラス

(金額:米ドル)

| 分配落日        | 1口当たり純資産価格 | 1口当たり分配金<br>(対1口当たり純資産価格比率) | 分配金を含む1口当たり<br>純資産価格の変動額 |
|-------------|------------|-----------------------------|--------------------------|
| 2023年4月17日  | 6.72       | 0.03<br>(0.44%)             | 0.05                     |
| 2023年5月16日  | 6.66       | 0.03<br>(0.45%)             | -0.03                    |
| 2023年6月15日  | 6.66       | 0.03<br>(0.45%)             | 0.03                     |
| 2023年7月18日  | 6.73       | 0.03<br>(0.44%)             | 0.10                     |
| 2023年8月15日  | 6.71       | 0.03<br>(0.45%)             | 0.01                     |
| 2023年9月15日  | 6.73       | 0.03<br>(0.44%)             | 0.05                     |
| 2023年10月16日 | 6.69       | 0.03<br>(0.45%)             | -0.01                    |
| 2023年11月15日 | 6.69       | 0.03<br>(0.45%)             | 0.03                     |
| 2023年12月15日 | 6.71       | 0.03<br>(0.45%)             | 0.05                     |
| 2024年1月16日  | 6.73       | 0.03<br>(0.44%)             | 0.05                     |
| 2024年2月15日  | 6.70       | 0.03<br>(0.45%)             | 0.00                     |
| 2024年3月15日  | 6.74       | 0.03<br>(0.44%)             | 0.07                     |

(注) 2023年4月17日の直前の分配落日(2023年3月15日)における1口当たり純資産価格は、6.70米ドルでした。

円クラス

(金額:円)

| 分配落日        | 1口当たり純資産価格 | 1口当たり分配金<br>(対1口当たり純資産価格比率) | 分配金を含む1口当たり<br>純資産価格の変動額 |
|-------------|------------|-----------------------------|--------------------------|
| 2023年4月17日  | 5,626      | 30<br>(0.53%)               | 6                        |
| 2023年5月16日  | 5,555      | 30<br>(0.54%)               | -41                      |
| 2023年6月15日  | 5,520      | 30<br>(0.54%)               | -5                       |
| 2023年7月18日  | 5,555      | 30<br>(0.54%)               | 65                       |
| 2023年8月15日  | 5,509      | 30<br>(0.54%)               | -16                      |
| 2023年9月15日  | 5,489      | 30<br>(0.54%)               | 10                       |
| 2023年10月16日 | 5,428      | 30<br>(0.55%)               | -31                      |
| 2023年11月15日 | 5,397      | 30<br>(0.55%)               | -1                       |
| 2023年12月15日 | 5,387      | 30<br>(0.55%)               | 20                       |
| 2024年1月16日  | 5,357      | 30<br>(0.56%)               | 0                        |
| 2024年2月15日  | 5,301      | 30<br>(0.56%)               | -26                      |
| 2024年3月15日  | 5,295      | 30<br>(0.56%)               | 24                       |

(注) 2023年4月17日の直前の分配落日(2023年3月15日)における1口当たり純資産価格は、5,650円でした。

## 豪ドルクラス

(金額:豪ドル)

| 分配落日        | 1口当たり純資産価格 | 1口当たり分配金<br>(対1口当たり純資産価格比率) | 分配金を含む1口当たり<br>純資産価格の変動額 |
|-------------|------------|-----------------------------|--------------------------|
| 2023年4月17日  | 5.77       | 0.03<br>(0.52%)             | 0.02                     |
| 2023年5月16日  | 5.72       | 0.03<br>(0.52%)             | -0.02                    |
| 2023年6月15日  | 5.69       | 0.03<br>(0.52%)             | 0.00                     |
| 2023年7月18日  | 5.75       | 0.03<br>(0.52%)             | 0.09                     |
| 2023年8月15日  | 5.72       | 0.03<br>(0.52%)             | 0.00                     |
| 2023年9月15日  | 5.73       | 0.03<br>(0.52%)             | 0.04                     |
| 2023年10月16日 | 5.68       | 0.03<br>(0.53%)             | -0.02                    |
| 2023年11月15日 | 5.67       | 0.03<br>(0.53%)             | 0.02                     |
| 2023年12月15日 | 5.68       | 0.03<br>(0.53%)             | 0.04                     |
| 2024年1月16日  | 5.69       | 0.03<br>(0.52%)             | 0.04                     |
| 2024年2月15日  | 5.65       | 0.03<br>(0.53%)             | -0.01                    |
| 2024年3月15日  | 5.67       | 0.03<br>(0.53%)             | 0.05                     |

(注) 2023年4月17日の直前の分配落日(2023年3月15日)における1口当たり純資産価格は、5.78豪ドルでした。

## 今後の運用方針

### <ファンド>

ファンドは今後も、主としてバンクローンから成るポートフォリオを通じて、長期のトータル・リターンを受益者に提供することを追求することを目的として運用を行います。

今後もファンドは運用方針に従い、マスター・ファンドへの投資を高位に保ちます。

### <マスター・ファンド>

マスター・ファンドは、その投資方針に基づき、引き続き、主としてバンクローンに投資することで、長期のトータル・リターンの獲得を目指して運用を行います。

バンクローン市場では、マクロ関連で市場心理の予期せぬ変化や、地政学的動向、中央銀行の過度な金融引き締めリスクに対しては脆弱な面があるものの、10%近い利回りと、ほぼ安定したファンダメンタルズを背景とした需給の改善もあり、バリュエーションは依然として魅力的であるとみております。ファンダメンタルズの低下とデフォルト率の上昇が予想される中、スプレッドは、デフォルト率が長期平均を上回ると織り込んでいます。ファンダメンタルズは多くのセクターで安定しており、現在の利回り水準はデフォルト率を上回ると考えております。過去1年半の間、リテールからの資金流出が逆風となりましたが、ローン担保証券(CLO)からの緩やかな需要やバンクローンの新規発行額が低水準にあることから、バンクローン市場の需給環境が支えられると予想しています。

マスター・ファンドは、主にキャリーを重視しつつ、問題のある銘柄を避けて保有することで、アウトパフォームを目指します。また、消費者セクターのオーバーウエイトを維持する一方、資本財、通信など一部セクターに対しては引き続き慎重な見方を継続します。

## お知らせ

該当事項はありません。

## ファンドの概要

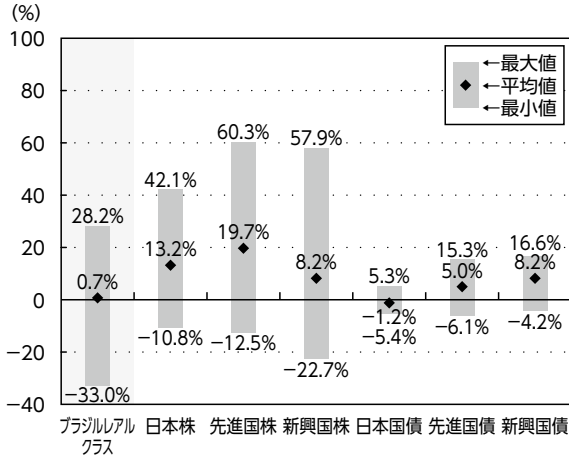
|           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ファンド形態    | ケイマン籍オープン・エンド契約型公募外国投資信託                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 信託期間      | 設立日(2013年2月8日)から150年目の14日前まで                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 運用方針      | ファンドの投資目的は、主としてバンクローンから成るポートフォリオを通じて、長期のトータル・リターンを受益者に提供することを追求することです。ポートフォリオは分散投資が図られ、全般的なポートフォリオ・リスクを管理しかつ制限することが企図されています。WA バンクローン・マスター・ファンド(マルチ・カレンシー型)は、ファンドと一致する投資目的を有しています。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 主要投資対象    | 通常の市況において、ファンドは、実質的にすべての資産をマスター・ファンドに投資します。ただし、クラス固有の為替取引のための証拠金、またはその他の目的のためにファンドが利用する資産はこの限りではありません。通常の市況において、マスター・ファンドは、自己の純資産の大部分をバンクローンに投資することを目指すものとします。バンクローンとは、消費者または事業体が銀行またはその他の営利的貸し手から提供を受ける信用供与をいいます。バンクローンには、ターム・ローンおよびリボルビング・ローン、固定金利または変動金利、ならびに優先ローンまたは劣後ローン等があります。マスター・ファンドによるバンクローンへの投資は、直接または間接的に行われます。マスター・ファンドは、バンクローンに関連する価値を有する他の証券または商品を購入または売却することにより、バンクローンに対するエクスポージャーを得ることもできます。                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| ファンドの運用方法 | ファンドは、そのすべてまたは実質的にすべての投資に利用可能な資産を(1)マスター・ファンドの受益証券および(2)各通貨クラスのために実施する特定の通貨の為替取引ポジションを組み合わせることで投資します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 投資制限      | <p>(1)ファンドまたはマスター・ファンドに関して空売りされる証券の時価総額は、いずれの時点においても、ファンドまたはマスター・ファンドの純資産価額をそれぞれ超えないものとします。</p> <p>(2)借入れは、その結果として、未払の借入総額がファンドまたはマスター・ファンド(該当する方)の純資産価額の10%を超えることになる場合に禁止されます。ただし、合併など臨時の緊急事態にある場合は、かかる10%の制限を一時的に超えることができます。</p> <p>(3)ファンドおよびマスター・ファンドは、その取得を行った結果として、ファンド、マスター・ファンドおよび管理会社により運用されるすべてのミューチュアル・ファンドが保有する株式の議決権総数が、1つの会社の株式の議決権の50%を上回る場合は、かかる会社の株式を取得しません。かかる制限は、その他の投資ファンドに対する投資(ファンドによるマスター・ファンドへの投資を含みます。)には適用されません。上記の比率は、購入の時点または現行の市場価格に基づいてのいずれかで算出できます。</p> <p>(4)ファンドおよびマスター・ファンドは、日本証券業協会の外国証券取引に関する規則(その後の改正または改訂を含みます。)により要求される価格の透明性を確保する適切な措置が講じられない限り、その純資産価額の15%を超えて、私募証券、非上場証券または不動産などの容易に実現できない非流動資産に投資しません。上記の比率は、購入の時点または現行の市場価格に基づいてのいずれかで算出できます。</p> |
| 分配方針      | <p>管理会社は、その単独の裁量により、分配金の支払を行うことができます。</p> <p>ファンドが利用可能な現金を有する限りにおいて、毎月15日(または当該日がファンド営業日ではない場合は、翌ファンド営業日)である「分配日」において分配を行い、分配日の前日(当該日がファンド営業日ではない場合は、前ファンド営業日)である「基準日」において分配を宣言することが予定されています。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |

## 参考情報

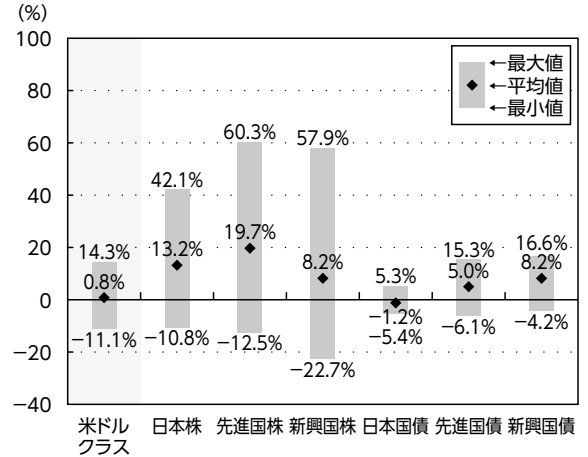
### ■ ファンドと代表的な資産クラスとの年間騰落率の比較

2019年8月～2024年7月の5年間ににおける年間騰落率(各月末時点)の平均と振れ幅を、ファンド(表示通貨ベース)と代表的な資産クラス(円ベース)との間で比較したものです。グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

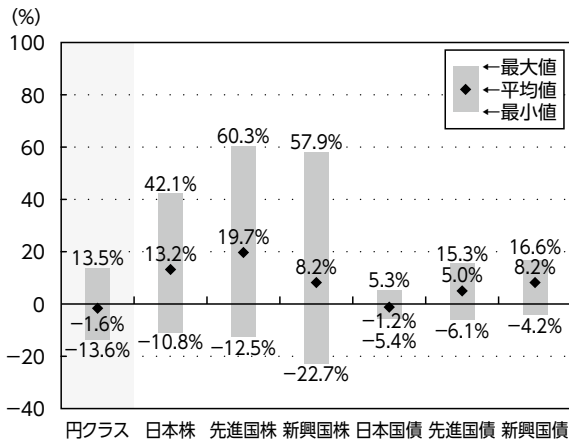
#### ブラジルリアルクラス



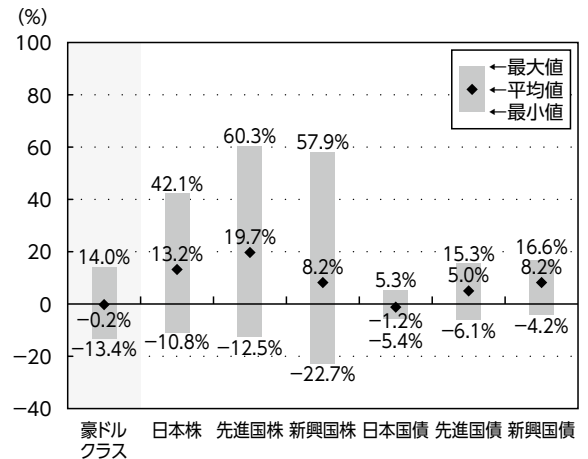
#### 米ドルクラス



#### 円クラス



#### 豪ドルクラス



出所: Bloomberg L.P.および指数提供会社のデータを基に森・濱田松本法律事務所が作成

※ファンドの年間騰落率(各月末時点)は、各月末とその1年前における分配金再投資1口当たり純資産価格を対比して、その騰落率を算出したものです。設定から1年未満の時点では算出されません。

※代表的な資産クラスの年間騰落率(各月末時点)は、各月末とその1年前における下記の指数の値を対比して、その騰落率を算出したものです。

※ファンドと代表的な資産クラスとの年間騰落率の比較は、2019年8月～2024年7月の5年間の各月末時点における年間騰落率を用いて、それらの平均・最大・最小をグラフにして比較したものです。

※ファンドの分配金再投資1口当たり純資産価格および年間騰落率は、実際の1口当たり純資産価格およびそれに基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

※ファンドの年間騰落率は、各受益証券の表示通貨建てで計算されており、円貨に換算されておりません。したがって、円貨に換算した場合、上記とは異なる騰落率となります。

※ファンドは代表的な資産クラスの全てに投資するものではありません。

●各資産クラスの指数

日 本 株・・・TOPIX(配当込み)

先進国株・・・FTSE先進国株価指数(除く日本、円ベース)

新興国株・・・S&P新興国総合指数

日本国債・・・ブルームバーグE1年超日本国債指数

先進国債・・・FTSE世界国債指数(除く日本、円ベース)

新興国債・・・FTSE新興国市場国債指数(円ベース)

(注)S&P新興国総合指数は、Bloomberg L.P.で円換算しています。

TOPIX(東証株価指数)の指数値およびTOPIXに係る標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」といいます。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウおよびTOPIXに係る標章または商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、TOPIXの指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。

FTSE先進国株価指数(除く日本、円ベース)、FTSE世界国債指数(除く日本、円ベース)およびFTSE新興国市場国債指数(円ベース)に関するすべての権利は、London Stock Exchange Group plcまたはそのいずれかのグループ企業に帰属します。各指数は、FTSE International Limited、FTSE Fixed Income LLCまたはそれらの関連会社等によって計算されています。London Stock Exchange Group plcおよびそのグループ企業は、指数の使用、依存または誤謬から生じるいかなる負債について、何人に対しても一切の責任を負いません。

## ファンドのデータ

### ■ ファンドの組入資産の内容

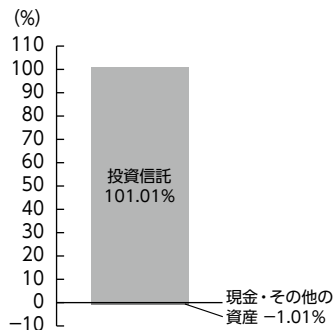
(第11期末現在)

#### ● 組入上位資産(組入銘柄数: 1銘柄)

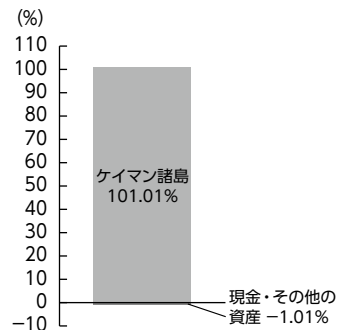
|   | 銘柄名                             | 組入比率(%) |
|---|---------------------------------|---------|
| 1 | WA バンクローン・マスター・ファンド(マルチ・カレンシー型) | 101.01  |

(注)組入比率は純資産総額に対する各組入資産の評価額の割合です。以下、円グラフも同じです。

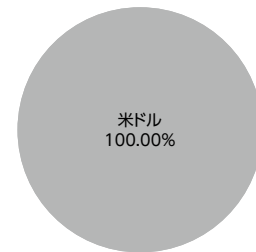
#### ● 資産別配分



#### ● 国別配分



#### ● 通貨別配分



(注)組入比率は、運用報告書(全体版)に記載されている財務書類中の比率とは異なる場合があります。組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

### ■ 純資産等

| クラス名       | 純資産総額            | 発行済口数      | 1口当たり純資産価格 |
|------------|------------------|------------|------------|
| ブラジルリアルクラス | 886,941.45米ドル    | 521,290□   | 1.70米ドル    |
| 米ドルクラス     | 11,564,384.40米ドル | 1,716,821□ | 6.74米ドル    |
| 円クラス       | 548,537,056円     | 103,875□   | 5,281円     |
| 豪ドルクラス     | 5,170,781.31豪ドル  | 913,273□   | 5.66豪ドル    |

| クラス名       | 販売口数                   | 買戻口数                   | 発行済口数                      |
|------------|------------------------|------------------------|----------------------------|
| ブラジルリアルクラス | 129,436□<br>(129,436□) | 61,499□<br>(61,499□)   | 521,290□<br>(521,290□)     |
| 米ドルクラス     | 52,087□<br>(52,087□)   | 197,538□<br>(197,538□) | 1,716,821□<br>(1,716,821□) |
| 円クラス       | 681□<br>(681□)         | 26,120□<br>(26,120□)   | 103,875□<br>(103,875□)     |
| 豪ドルクラス     | 51,033□<br>(51,033□)   | 35,000□<br>(35,000□)   | 913,273□<br>(913,273□)     |

(注1) ( )は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数です。

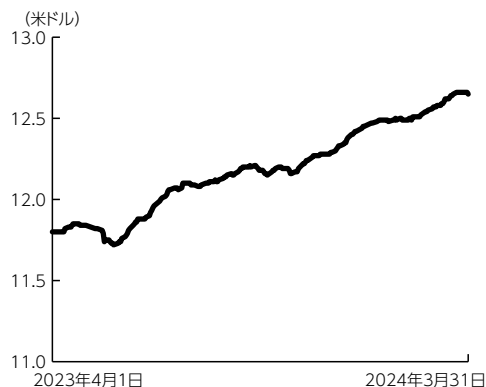
(注2) 上記の口数は、監査済の財務書類に基づく口数です。

## ■ マスター・ファンドの概要

(2023年4月1日～2024年3月31日)

### WA バンクローン・マスター・ファンド(マルチ・カレンシー型)

#### ● 1口当たり純資産価格の推移



#### ● 保有上位10銘柄情報

(組入銘柄数: 180銘柄) (デリバティブ取引を含みます。)

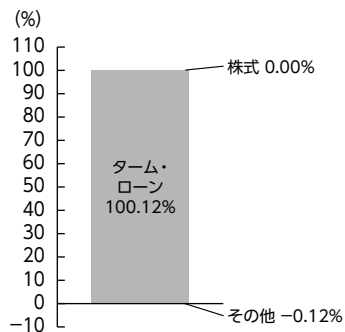
| 上位保有10銘柄 |                           | 組入比率(%) |
|----------|---------------------------|---------|
| 1        | VERSCEND HOLDING TL B 1L  | 1.37    |
| 2        | ATHENAHEALTH INC TL 1L    | 1.35    |
| 3        | MEDLINE BORROWER TL B 1L  | 1.28    |
| 4        | H.B. FULLER CO TL B 1L    | 1.28    |
| 5        | STATION CASINOS L TL B 1L | 1.28    |
| 6        | INEOS US PETROCHE TL B 1L | 1.28    |
| 7        | PRAIRIE ECI ACQUIR TL 1L  | 1.28    |
| 8        | BLACKSTONE MORTGA TL 1L   | 1.28    |
| 9        | MH SUB I LLC TL B 1L      | 1.27    |
| 10       | INDY US BIDCO LLC TL B 1L | 1.27    |

#### ● 費用の明細

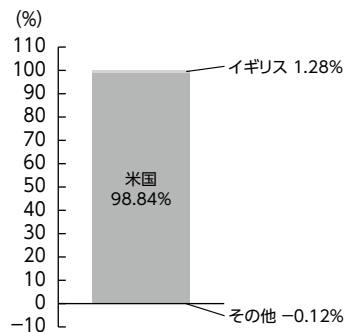
| 項目         | 項目の概要                                                                                      |
|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 管理会社報酬     | 管理会社としての業務につき、マスター・ファンドの純資産価額の <b>年率0.05%</b><br>投資運用業務につき、マスター・ファンドの純資産価額の <b>年率0.65%</b> |
| 受託会社報酬     | マスター・ファンドの純資産価額の <b>年率0.01%</b><br>(ただし、最低報酬年間15,000米ドル)                                   |
| 管理事務代行会社報酬 | マスター・ファンドの純資産価額の <b>年率0.02%</b>                                                            |
| 米国保管報酬     | マスター・ファンドの純資産価額の <b>年率0.005%</b>                                                           |
| その他の費用     | <b>2.26%</b>                                                                               |

(注)各報酬については、マスター・ファンドの目論見書に定められている料率または金額を記しています。「その他の費用」には運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれます。便宜上、上記期間のその他の費用の金額をマスター・ファンドの期間末の純資産総額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

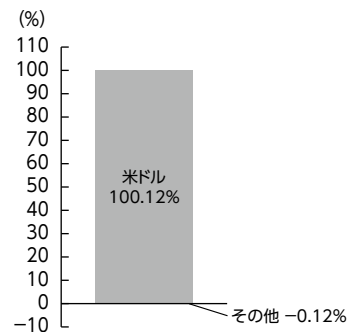
● 資産別配分



● 国別配分



● 通貨別配分



(注1) 保有上位10銘柄情報ならびに資産別、国別および通貨別配分のデータは、2024年3月31日現在のものです。

(注2) 保有上位10銘柄情報ならびに資産別、国別および通貨別配分のデータは、マスター・ファンドの純資産総額に対する当該資産の比率を示しています。